

「中央海の祭典」でドル平泳法を学んだ人たちが「もっと泳ぎたい。そのために水泳クラブをつくろう」と、1975年に結成しました。クラブ員の高齢化や移住などの理由で、現在休部中ですが、「友人としての繋がりは切らないでおこう」をモットーに活動しています。

板橋水泳協議会の行事である海の合宿やハイキングには、ほとんどのメンバーが参加。12月に行う『泳ぎ納め』では、皆で一緒にプールで泳ぎます。不定期ですが、クラブ通信を出し、お互いの絆を確かめています。

海で泳ぐときは、6尺褲で泳ぎます。「今年は、そのファッショングが流行っているのですか」「一緒に写真に入ってもらってもいいですか」と声をかけられることもありました。

毎夏参加する海の合宿は、3つあります。1つ目は「よその海で泳ぐ会」です。「どこかよその海でも泳ぎたいね」ということで始まりました。今まで行ったところは、伊豆七島の式根島・神津島、西伊豆岩地浜、宮城県石巻市網地島、新潟県粟島、瀬波海岸などです。サイパンにも泳ぎに行きました。

2つ目は、「夏の海合宿」(千葉・上総興津)。参加者の状況でゆったりとしたプログラムで

# かつば水泳クラブ

(新日本スポーツ連盟 東京・板橋区連盟)



←東京海の教室にて

進行します。今日は泳がないで昼寝をしているというのもあります。岩場から飛び込みしたり、貝を拾ったり家族連れて楽しんでいます。

3つ目は「東京海の教室」(千葉・館山)。参加回数が多く、遠泳の経験が長いので5km遠泳のペースメーカーを任せています。指導員でも参加しています。(佐藤正男さんより)

## クラブ紹介記事 募集中！

創立50周年記念「顕彰」を受けたクラブは、以下の項目①～③に回答のうえ、編集部までお送りください。  
①結成のきっかけ  
②現在の活動内容  
③クラブのモットー・特徴など  
送信先 メール s@njsf.net FAX 03-3986-5403